

# 自治体SDGsモデル事業③

神奈川県

## SDGs社会的インパクト評価実証プロジェクト

- 「いのち輝く神奈川」の実現を目指して、健康寿命の延伸に向けた未病産業の創出やデータヘルスの推進、新たなエネルギー体系の構築に向けたZEH、FCVの導入促進を進めるとともに、これらの取組への民間投資の促進に向けたSDGs社会的インパクト評価システムを構築し、モデル地区において実証事業を行う。

<取組課題>

持続的に経済のエンジンを回す

経済

未病産業

ベンチャー  
支援

エネルギー  
産業

- ME-BYO BRAND制度
- 未病産業市場拡大プロジェクト等の推進
- 最先端医療関連ベンチャー企業支援
- ヘルスケア・ニューフロンティア・ファンド
- スマートエネルギー関連製品等の開発促進



ME-BYO BRAND



<取組課題>  
新しいエネルギー  
体系の構築

- 再生可能  
エネルギー
- 省エネ・技術
- 温暖化対策

- 太陽光発電設備の導入拡大
- 水素ステーションの整備促進
- 燃料電池車・電気自動車の導入拡大
- エネルギー自立型住宅の推進
- 事業活動温暖化対策計画書制度の実施

環境

<取組課題>

持続可能な超高齢社会の創造

社会

データ活用

市民参加

- マイME-BYOカルテの活用
- 未病指標の構築・活用
- 神奈川ME-BYOリビングラボ推進
- ME-BYOハウ斯拉ボ推進



マイME-BYOカルテ

三側面をつなぐ統合的取組  
SDGs社会的インパクト評価  
実証プロジェクト

取組の社会的インパクトをSDGsの観点から見える化し、SDGsに取り組む事業者と資金供給者を結びつけ、ESG投資等の呼び込みを図る。

SDGs社会的インパクト  
評価システムの構築

取組事業者

資金供給者

実証・展開

- Fujisawa サステイナブル・スマートタウンにおける「多世代連携によるコミュニティ機能の強化」
- 県内市町村への成果の共有・展開